

県議選
立候補者 45人

総点検!

全12選挙区 噂の面々

現職新人一騎打ち!

有力新人現職を脅かす

少数激戦!

無投票当選者 11人か

定数37議席の福井県議会議員選挙が4月3日に告示され、12日に知事選とともに県民審判が下る。4年前の統一地方選挙は日本中が震撼した3・11東日本大震災(死者15884人・行方不明26333人)の影響で選挙活動自粛の下で行われたが、今回出馬される新人は自分の政策と考えをしつかり住民に伝え活発な選挙戦が繰り上げることが求められる。

定員12名の県都福井市選挙区は激戦で現職の当選順位争いとも言える。越前市今立郡南条郡選挙区は現職3人に加え、元職の宮本俊氏と先の衆議院選で2区に出馬した辻一憲氏の得票数が注目される。敦賀市選挙区は新人宮崎則夫氏、力野豊氏の争いが注目。小浜市三方郡選挙区は小浜市から保守系新人池田英之氏と民主系西本正俊氏(2期)の争い、保守系自民党3名独占となるか。今回最も注目を浴びるあわら市選挙区は議員経験豊富な東川継央氏の出馬で元県会議長笹岡一彦氏3期と熾烈な争い。丹生郡選挙区も島田欽一氏の余りの不甲斐無い政治活動に越前町民の多くが業を煮やし、藤野利和氏へ再出馬の要請もあり今回最後と出馬を決意した。吉田郡選挙区は河合町長の誕生を強力に支援した鈴木宏紀県議に町民の対抗心が芽生えたのか、旧松岡町より町議の松川正樹氏が出馬を表明。

候補者名下に
当落予想

◎当選確実 ○当選圏 △やや危ない
▲危ない ×落選

福井市 定数12

- 山本 芳男 ◎ 自現⑦
- 野田 富久 ○ 民現⑤
- 山本 正雄 ○ 民現④
- 松田 泰典 ◎ 自現③
- 佐藤 正雄 △ 共現③
- 大森 哲男 ◎ 自現②
- 畑 孝幸 ○ 自現②
- 中井 玲子 △ 自現①
- 峯田 信一 ◎ 無新人
- 西本 恵一 ◎ 公新人
- 長田 光広 ◎ 無新人
- 井ノ部航太 △ 無新人
- 清水 智信 ◎ 無新人

実力派県議
不在の福井

4年前なぜ彼だけが、皆やっていたのではないかと話題になった不祥事による不覚…。物言う県議として同選挙区で信望があった谷口忠応氏の不在は大きい。

今回も連合、自治労組織などの支援で6選出馬の野田富久氏は柔和で温厚、性格と政治センスは抜群の評価で県政の数々の話題や課題を提言したが、鈴木宏治氏の転身のせいにか5期目は際立った活動が見えなかった。

山本正雄氏も県教職員組合と地元支援を受け4期務めたが渡辺氏など有望な後継者が育っていないのにも関わらず譲らず御年73歳、5期目に向け当然のごとくで頑固に出馬する。1議席が指定席である公明党は石橋壮一郎氏の後継として市議の西本恵一氏に譲った。県会自民党は現職の山本芳男、松田泰典、大

森哲男、畑孝幸氏の4名で県都福井が選んだ県会議員として常に地域の代表であると自覚し、福井市に関わる事案は地元選出議員が連携し議長経験者などの協力を求め屈することなく権力と権限を発揮願いたい。今回出馬し上位当選が予想される新人の

峯田信一、長田光広、清水智信氏にも大きな期待が寄せられる。

現職8人に
新人乱立で
大混戦!

前田康博(5期)石橋壮一郎(5期)氏の引退と屋敷勇氏が5期任期中の辞退による欠員、笠松泰夫氏(2期)2月突然の死去による欠員で4議席が空き一時、県都福井市は無投票かと思